

みらいをつくる

※今年度よりニュース名を「みらいをつくる」に変更しました。

ひとみ輝き、笑顔あふれる未来を創る子どもたちへの思いを込めています。

発行：泉佐野市教育委員会

教育部【2021年5月20日】

主体的に学び行動するみなさんへ

教育長 奥 真弥

大阪府等で新型コロナウイルス感染症の脅威は未だ収まらず新学期が始まりました。今後も、児童生徒のみなさんの健康と安全を守ることを最優先に、教育の取り組みをすすめてまいります。

コロナ禍、まずは、これまでどおり感染予防対策に徹します。児童生徒のみなさんには、自他の命を守るという気持ちを絶やさず、三密回避と消毒に日々努めてください。「いつまで続くのか」という叫びが聞こえてきそうですが、厳しい時だからこそ、お互いにつらさを共有して励まし合い進んでいきましょう。

こんな中ではありますが、みなさん一人ひとりの学びを確かなものにするためには、具体的にどんな学習をすればよいのでしょうか。「主体的、対話的で深い学び」とよく言われます。「主体的」とは、自分でがんばる、というイメージですね。例えば、日本遺産の「日根荘」について興味を持ち、調べてみんなにも知らせたいと思ったらどう行動しますか。

まずは、調べ方や、発表して知らせる方法など、学びの計画を立てます。次は計画を実行します。図書館で資料を借りて、また、インターネットなどで調べる。市役所の職員さんや歴史館の専門家の方に直接話を聞く。実際に荘園遺跡を歩いてまわるなど。次に、調べたことをもとに、「なにを伝えたいか」を明確にして、資料をそろえ、話の筋道を考え、提示方法をまとめます。さらに、発表後、みんなから意見をもらい、成果や課題を振り返り、整理して次の機会に活かす、といったように実行するとよいでしょう。また、一人でやるのではなく、友だちとタッグを組むのもよいでしょう。

このように、「主体的な学び」とは、自分から進んでやるという意欲だけでなく、目標や目的をもって、考える、選択する、判断する、伝えるなど、自ら実行することです。

情報化社会の中、その機器は日進月歩で進化しており、コロナ禍でも、リモートで会議ができたり、コミュニケーションが取れたり効果を発揮します。新学期から、一人ひとりに貸与されるパソコンを駆使して、最新の技術を身につけながら、自らの学習にさらに磨きをかけて活躍されることを大いに期待しています。

コロナ禍のなかでの変革

政策監兼教育部長 本道 篤志

昨年の学校臨時休業から始まったコロナ禍の影響は現在もなお続いています。教育活動は大きく制限を受けるとともに、新しい生活様式やデジタル化の推進が求められ、学校教育は大きな変革期を迎えています。

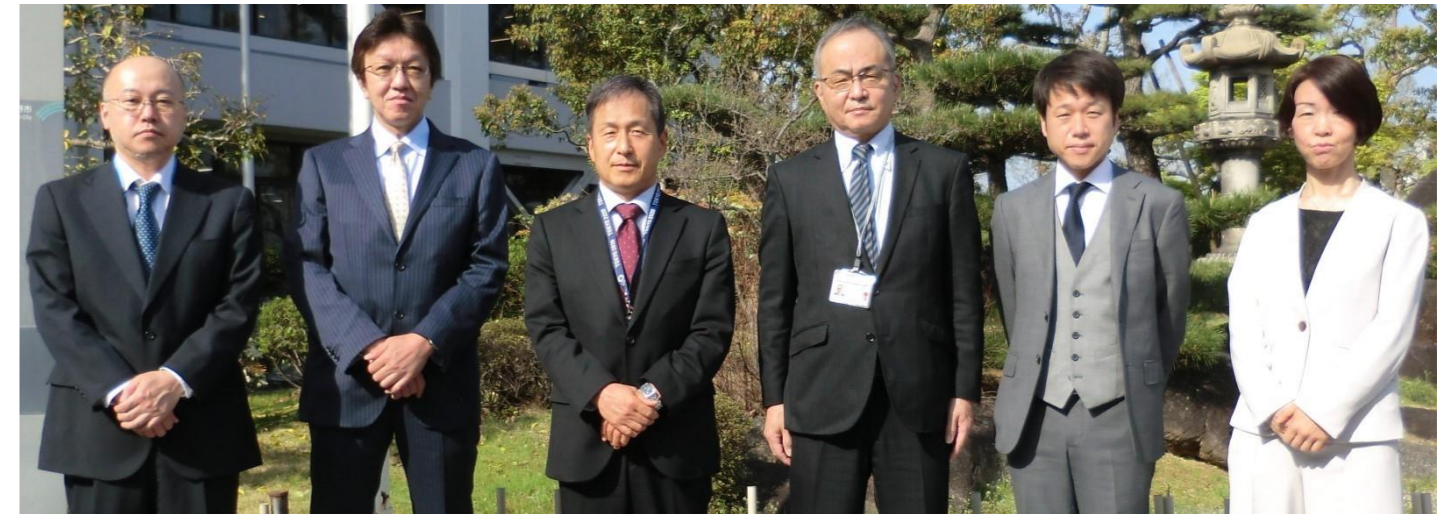
GIGA スクール構想により、児童生徒 1 人 1 台のパソコン端末の配備が完了しましたが、今後はいかに活用していくかが課題となります。学校現場の積極的な取り組みに応えられるよう最大限の支援をしてまいります。

また、昨年本市は「日根荘」「北前船」「葛城修験」の3つの日本遺産を有するまちになりました。これも大きな節目であり、子どもたちにもこの素晴らしい歴史資源を学び郷土に誇りを持ってもらうため、様々な取り組みを進めてまいります。

着任にあたって

学校教育課長 藤原 義弘

本年 4 月の人事異動により、会計課から学校教育課へ異動してまいりました。全く初めての分野に戸惑っておりますが、1日でも早く仕事を覚え、微力ながら、少しでも泉佐野市の教育行政の推進に貢献できるように頑張りたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。



田倉 元
教育総務課長

藤原 義弘
学校教育課長

奥 真弥
教育長

本道 篤志
政策監兼教育部長

文田 孝之
指導主事

小菅 里子
指導係長

よろしくお祈りします

教育総務課長 田倉 元

教育委員会には 3 年前に教育総務課課長代理として配属されましたが、本年 4 月の人事異動で課長職となりました。日々職責の重さを感じているところですが、公務員となってからの知識や経験を活かし、今後も教育行政に携わってまいりたいと思います。まだまだ未熟なところも多々あるかと思いますが、職場のみなさまからのご協力をいただきながら、頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちが幸せに生きていける力を

指導係長 小菅 里子

4月に大阪府教育センターから学校教育課に配属されました。泉佐野市では佐野中学校、長南中学校と初任から約 10 年間、教諭として様々な経験をさせていただきました。悩み、考え、挑戦しながら夢中で子どもたちと接してきた日々。自分なりに最善の判断をしてきたつもりでしたが、学校を離れて客観的に見たときに「もっといいやり方があったなあ」と反省すべきことがたくさんあります。今、子どもたちと直接関わる立場ではなくなりましたが、現場で尽力されている先生方とともに子どもたちが幸せに生きていける力を育成すべくがんばりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお祈りします

指導主事 文田 孝之

4月より、長南小学校から学校教育課へ指導主事としてまいりました文田（ふみた）と申します。教諭としての教師生活のほとんどを学級担任として過ごしてきました。今までは目の前の子どもたちに力をつけるためにがんばってきましたが、今後は泉佐野市内の子どもたち全員の笑顔のために力を尽くす所存です。

不慣れな業務で戸惑う毎日ですが、今はたくさんの方々に助けていただいております。微力ではありますが、一日でも早く慣れて、学校現場のためにがんばりたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度(2021年度) 教育委員会事務局 指導主事体制

- 学校教育課
指導係… 和田 哲弥、小菅 里子、北林 慧、古谷 大助、近藤 輝史、文田 孝之
人権教育係… 渡辺 健吾、青屋 智久、橋本 真吾
- 教育総務課… 山岡 史賢、中村 絵里